

山菜アドバイザー研修受講者

# 募 集 案 内

令和元年度（第8回）

## 日本特用林産振興会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 2-5-18 黒子ビル 4 階

T E L 03-3293-1197

F A X 03-3293-1195

## I はじめに

なにかとストレスの多い現代社会で、自然や緑に対する人々の関心は高まっており、自然と人々をむすびつける「場」としての森林の役割が見直されています。また森林の多方面にわたる諸機能が広く再評価されています。

そういったなかで、山菜は、人々の健康食への関心の高まりとともに自然食品として注目され、また山村の貴重な資源として、山菜の栽培、販売等を活用した地域おこしの取組みも各地で始まっています。さらには山菜文化の継承といった面もマスコミ等で広く取り上げられるようになってきています。

その一方で、レクリエーション的な山菜採りが増え、毒草の誤食やむやみな採取（不法採取）による山菜資源の枯渇が危惧されるなど、各地で問題が発生していることも見逃せない事実です。

これらの現実に対処するため、本会では山菜の専門家即ち『山菜アドバイザー』を養成し、彼らを通じて山菜採りのルール、マナーはじめ、山菜についての知識や様々な利用方法などの普及活動を行い、人々の山菜への関心を高めることによって、山菜の新たな需要開発、消費拡大、ひいては山村振興の一助となれればと考えているところです。

## II 山菜アドバイザーとは

『山菜アドバイザー』とは、山菜活用のリーダーとして、人間と森林・自然のかかわりや、後世に伝え残すべき山菜文化、食材・食品としての山菜について、人々に指導・助言を行う専門家です。

『山菜アドバイザー』となるためには、本会に設けられている山菜アドバイザー研修・登録委員会により研修生として選考された後、一定の養成研修を受講し『山菜アドバイザー』として登録されることが必要です。

### Ⅲ 山菜アドバイザーになるまで



## IV 令和元年度山菜アドバイザー研修 受講者募集要綱

### 1 応募資格

- (1) 山菜について一定の知識があると認められる方で、職場の上司や同僚、自然愛好会や山菜同好会、山菜アドバイザーなど、受講者をよく知る方の推薦を受けた方
- (2) 別に定める山菜に関する所感文を提出できる方
- (3) カリキュラムの全課程を履修できる者
- (4) 上記(1)(2)(3)にかかわらず、次のいずれかに該当する方は応募できません。
  - ア 成年後見人又は被保佐人
  - イ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることが無くなった日から起算して2年を経過しない者
  - ウ 公務員で懲戒免職の処分を受け、その日から起算し2年を経過しない者

### 2 応募手続

- (1) 応募受付期間及び応募書類の郵送先
  - ア 応募期間 令和元年7月16日(月)～9月6日(金)  
\*期間内必着
  - イ 応募書類の郵送先 日本特用林産振興会  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5-18 黒子ビル4階
- (2) 応募手続に必要な書類
  - ア 山菜アドバイザー研修申込書 [別記様式 第1号の(1)]
  - イ 職務の経歴及び山菜に関する経歴 [別記様式 第1号(2)]
  - ウ 推薦状 [別記様式 第2号]
  - エ 所感文
    - ・所感文の課題 「山菜に関するもの」(これまでの経験、研究成果等を適宜記載してください)
    - ・提出枚数 2,800字以内。ワープロ、パソコンでも構いません。  
\*山菜に関して発表したレポート、論文、活動内容の新聞切抜きなどのある方は、その写しを添付してください。
  - オ 返信用切手  
通知用として、392円切手(簡易書留料を含む)を同封してください。

### 3 研修受講者選考結果通知

令和元年9月20日（金）までに通知いたします。

**\*なお、応募者が10名に満たない場合、研修は実施しません。**

## V 研修概要

- 1 期 間 令和元年11月11日（月）12時頃より  
11月15日（金）13時頃まで
- 2 研修場所 一般社団法人全国燃料会館 8階 会議室  
〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15  
\*その他、千葉市の千葉県立中央博物館で講義・実習を行います。
- 3 研修費用 受講料 35,000円  
このほかの交通費、宿泊費、食費等は自己負担です。  
また、登録時（12月）に登録料 5,000円が必要です。
- 4 宿 泊 各人で確保してください。  
(研修会場の最寄り駅は、JR新橋駅、地下鉄銀座駅（銀座線、日比谷線、丸の内線）、東銀座駅（日比谷線、都営浅草線）です)
- 5 研修項目  
(一部変更になることもあります)

項 目	内 容	項 目	内 容
山菜文化の継承	講義	山菜の栽培と優良品種の選抜	講義
地域社会と山菜の関わり	講義	山菜の料理法	講義
植物の分類・同定	講義・観察	山菜に関するルールとマナー	講義
山菜と健康との関わり	講義	山菜がイトマニュアル	講義

### 6 レポートの提出について

山菜アドバイザー研修では、研修終了時の筆記試験等は行わず、試験に代えて各講義の終了後に短いレポートを提出していただき、講師がこれを読んで受講者の理解度等を判断することとしています（原則として講義の翌朝までに提出）。また、研修終了時に、研修全体及びアドバイザーとしての今後の活動等に関するレポートを提出していただきます。

レポート作成に使用される方は、ご自分のパソコン等を持参してください。

## VI 登録者決定及び登録証の交付

- 1 登録者決定通知は、令和元年12月頃までに本人あてに通知します。
- 2 登録日は、令和元年12月1日を予定しています。
- 3 登録決定者には、「山菜アドバイザー登録証」及び携帯用の「山菜アドバイザー証」を交付します。
- 4 登録有効期限は、5年間であり、更新手続き（書類提出）により更新することができます（手数料5,000円が必要です）。